

日本総合病院精神医学会 有床総合病院精神科委員会 主催

第20回 有床総合病院精神科フォーラム “地域を照らす総合病院精神科”

実行委員長 小園江 浩一(竹田総合病院)

副実行委員長 本田 教一(舞子浜病院) 竹内 賢(星ヶ丘病院)

日時：平成29年7月8日(土曜日)10時～16時45分

場所：竹田総合病院 竹田ホール

◆ プログラム ◆

開会挨拶 10:00～10:15

小園江 浩一 第20回有床総合病院精神科フォーラム実行委員長
保坂 隆 日本総合病院精神医学会理事長
早川 達郎 有床総合病院精神科委員会委員長

シンポジウムⅠ 発達障害をめぐる小児科と精神科との連携 10:15～11:30

座長 舞子浜病院 院長 本田 教一

座長 西山病院 院長 吉田 佳郎

演題1 『心と体で表現する発達障害の子どもたち(仮)』

演者 福島県立医科大学小児科助教 鈴木 雄一

演題2 『精神症状や行動障害を示す発達障害児・者の診療について』

演者 埼玉医科大学病院 神経精神科・心療内科准教授 横山 富士男

演題3 『福島県立医科大学心身医療科における児童思春期症例への対応と
小児科との連携について』

演者 福島県立医科大学附属病院 心身医療科講師 板垣 俊太郎

討議

(昼食・休憩 11:30～12:45)

特別講演 座長 一般財団法人竹田健康財団 竹田総合病院

副院長 星野 修三

演題『原発事故後のフクシマにおける精神保健医療の選択』 12:45～13:35

講師 福島県立医科大学医学部神経精神医学講座

教授 矢部 博興 先生

(休憩 13:35～13:45)

シンポジウムⅡ 総合病院における院内・地域の連携の取り組み 13:45～15:00

座長 星ヶ丘病院 副院長 竹内 賢

座長 竹田総合病院 精神科医師 上島 雅彦

演題1 保健・医療・福祉を繋ぐ精神医療 ～旭モデルの経験から～

演者 総合病院 国保旭中央病院 神経精神科主任部長 青木 勉

演題2 精神科リエゾンチーム介入後の院内連携

演者 竹田総合病院 精神科認定看護師 板橋 ひろみ

演題3 精神障がい者を地域で支える ～保健所と病院の連携～

演者 会津保健所 主任保健技師 高橋 千代子

討議

(休憩 15:00～15:10)

シンポジウムⅢ 「認知症医療」地域連携における総合病院の役割 15:10～16:25

座長 竹田総合病院 認知症疾患医療センター長 橘高 一

座長 福島赤十字病院 認知症疾患医療センター長 後藤 大介

演題1 総合病院から見た認知症医療連携

演者 竹田総合病院 認知症疾患医療センター長 橘高 一

演題2 地域病院の役割 ～認知症初期集中支援チームを通して～

演者 高田厚生病院 看護師 渡部 弘子

演題3 伊達市における認知症連携の現状と課題

演者 桑名医院 院長 桑名 俊光

討議

閉会挨拶

16:25～16:45

本田 教一 第20回有床総合病院精神科フォーラム副実行委員長

見野 耕一(仮) 第21回有床総合病院精神科フォーラム実行委員長

懇親会

17:00～19:00

◎参加費

医師：3,000円 一般：2,000円 学生(学生証を持参)

◎懇親会

会 場 CAFE DOMANI

懇親会費 3,000円

■会場へのアクセス

竹田総合病院内「竹田ホール」



〒965-8585

会津若松市山鹿町2-27

磐越西線「会津若松駅」下車

徒歩で30分

タクシーで10分

磐越道「会津若松IC」より

車で15分

単位認定 日本総合病院精神医学会 専門医・指導医更新単位:10単位(参加証を保管)

日本精神神経学会 学会専門医 B群:上限3単位(専門医カードを持参してください。)

事務局 一般財団法人竹田健康財団 竹田総合病院 こころの医療センター

〒965-8585 福島県会津若松市山鹿町3-27

TEL 0242-29-9812 FAX 0242-29-9852

メールアドレス yuushou20@takeda.or.jp

事前参加登録ではありませんが、準備の都合上 参加人数、懇親会参加者数を把握したいので、所属の代表の方が6月30日までに下記へファックスで連絡していただけると幸いです。

有床フォーラム申込書

FAX 0242-29-9852 竹田総合病院 こころの医療センター宛

【参加者情報】

所 属 _____

代表者氏名 _____